SEIKO

アウトドアクロック

取扱説明書

ソーラー式

ＱＰ－４００

ＱＰ－４００Ｒ

このたびは、セイコー製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ､正しくお使いください。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

セイコータイムシステム株式会社
SEIKO TIME SYSTEMS INC.

I-5077-7

－ご注意－

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または当社および当社指定のサービス部門以外の第三者により修理・改造されたことに起因して生じた損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

－本書で使用の記号について－

本書に使用される表示の意味は次の通りです。

⚠ 危険	**誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。**
⚠ 警告	**誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。**
⚠ 注意	**誤った取り扱いをしたとき、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。**

一般的な禁止

分解禁止

水場での使用禁止

一般的な指示

アース線の接続

目　次

1. 安全のために必ずお守りください …… 4
2. 概要 …… 6
3. 予備品・付属品 …… 6
4. 各部の名称 …… 6
5. 時計の取り付け前に …… 7
6. 取り付け工事の注意 …… 8
7. 時計の取り付け方 …… 9
   - ● **壁掛型** …… 9
   - ● **両面ポール型** …… 11
8. ソーラーパネルの調整・取り付け …… 12
9. バッテリの仮充電 …… 14
10. 結線 …… 16
    - ● **壁掛型** …… 16
    - ● **両面ポール型** …… 18
11. 電波修正機能について …… 20
12. バッテリの接続 …… 23
13. 時計駆動器の取り付け …… 23
14. 時計駆動器の取扱方法 …… 24
15. サマータイム …… 30
16. 外部同期機能 …… 32
17. 故障と思われる前に …… 33
18. お客様へのお願い …… 34
19. 時計駆動器のバッテリ交換について …… 35
20. 部品のご注文について …… 35
21. 保証について …… 35
22. 時計仕様 …… 36
    - ● **壁掛型** …… 36
    - ● **両面ポール型** …… 36
23. 時計駆動器仕様（QP-400／QP-400R） …… 37
24. ＮＨＫ－ＦＭ放送局周波数一覧 …… 38

1. 安全のために必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

●お客様用

⚠ 危　険		
取り付け・電気工事の禁止	お客様は、取り付け・電気工事および文中の「工事業者様へ」と書かれた枠内の作業を絶対に行わないでください。 必ず、工事業者へご依頼ください。感電・火災・落下の危険があります。	

⚠ 警　告		
異常時の処置	煙が出たり、変な臭いがするなど異常が発生したときは、すぐに時計駆動器内部のバッテリをはずしてください。 修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。	
分解・修理・改造の禁止	修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。修理技術者以外の人が分解したり修理・改造を行うと感電や火災の原因になります。	
ニカド電池の交換と回収	お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。 感電や火災の原因になります。	
設置場所の選択	浴室や水場など湿気の多い所で使用しないでください。 感電や火災の原因になります。	
ヒューズ交換の禁止	ヒューズの交換作業は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。お客様が交換作業を行うと感電することがあります。	
点検・調整・補修・清掃	年に一回程度、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。お客様による作業は、人身事故にいたることがあります。	

工事業者様へ

⚠ 警　告		
１．共通事項		
取り付け場所の強度	取り付ける建造物の構造が、この製品の重さに十分耐えられることを確かめてください。強度の弱い所に取り付けた場合、振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。	
取り付けに使うボルト	製品を取り付けるボルトはステンレス製または鋼製亜鉛メッキ品を使用してください。ただし鋼製亜鉛メッキ品を使用するときは、取り付け後、必ず防錆塗料を塗ってください。他のボルトを使用すると腐食により製品が落下し、人身事故にいたることがあります。	
時計駆動器の取り付け方法	時計駆動器は屋内用です。屋外へ取り付ける際は、QF-BOX（別売）に　収納してください。収納しないと時計駆動器に水が浸入し、感電や火災の原因になります。	
点検・調整・補修・清掃	年に一回程度、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。お客様による作業は、人身事故にいたることがあります。	
２．壁掛け型の取り付け		
取り付け方法	壁面がコンクリートの場合は、M10AYプラグボルトをご使用ください。 木ネジによる取り付けは絶対に行わないでください。 風圧や振動などで製品が落下し人身事故にいたることがあります。	
固定ネジと取り付けボルトの締め付け	時計固定ネジと取り付けボルトは、十分締め付けてください。 締め付けが不十分だと風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。	
３．両面ポール型の取り付け		
時計固定ネジの取り付け	時計固定ネジは、十分締め付けてください。 締め付けが不十分だと風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。	

２.概要

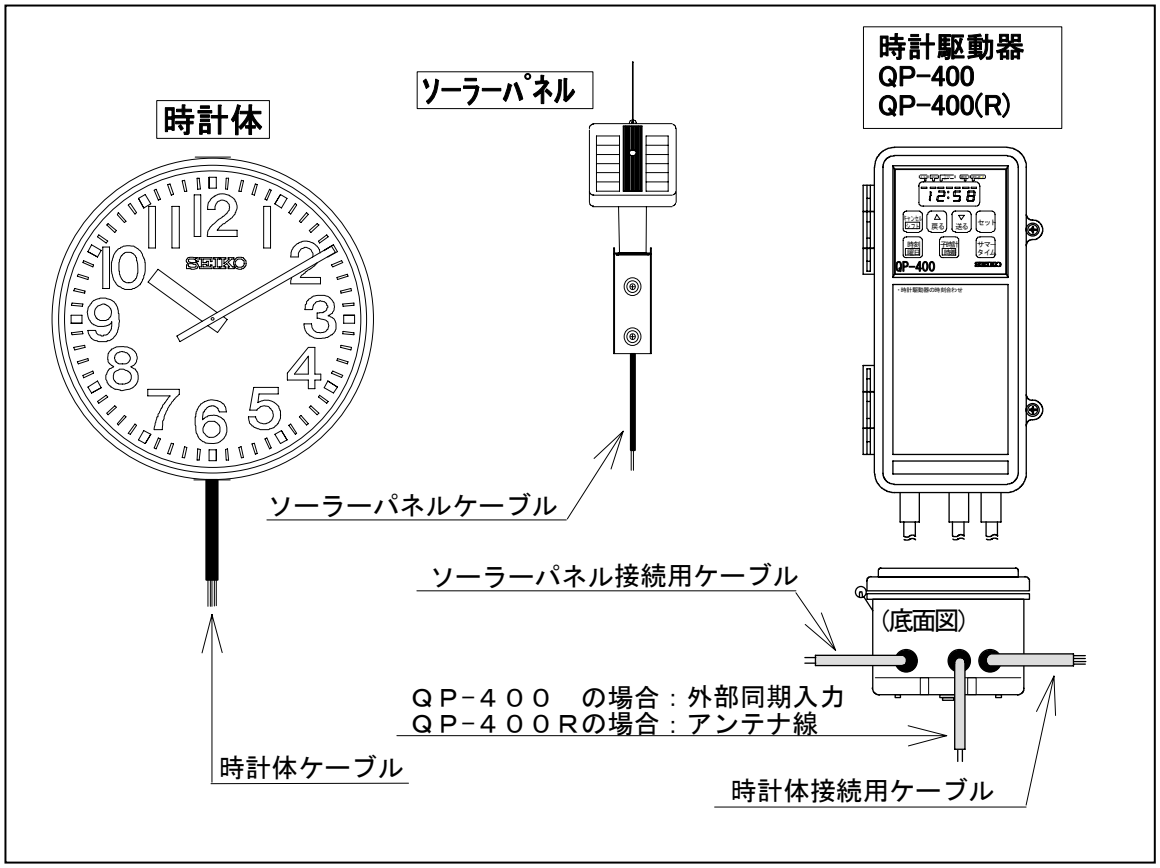
このたびはセイコーアウトドアクロックをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
ＱＦＣシリーズはソーラーパネルを使用しており、時計体と専用時計駆動器（ＱＰ－４００／４００Ｒ）から構成されております。

３.予備品・付属品

○ 木ネジ（時計駆動器木壁取り付け用）		φ４.１×１６	２個
○ 圧着スリーブ		１－ＳＤ	８個（ＱＰ-４００）
			６個（ＱＰ-４００Ｒ）
○ ミニヒューズ	０.５Ａ	φ５.２×２０	１個
○ 取扱説明書			１冊
○ 保証書			１枚

製品の開梱時にご確認ください。

４.各部の名称



工事業者様へ

５．時計の取り付け前に

●取り付け場所の選択

時計体を取り付ける場所、位置については、建造物の構造や地表からの高さ・角度障害物などを十分たしかめ、落下事故などの危険防止や取り付け工事、その後の保守・修理などに時間や費用が、かかりすぎない様ご配慮ください。	

時計体の設置場所はソーラーパネルに太陽光が１日最低４時間以上（AM10：00～PM2：00）当たる所を選んでください。	

時計体設置場所に太陽光が当たらない場合は、ソーラーパネルを太陽光の当たる場所に設置してください。（壁掛型の場合）	

将来、樹木の成長、ビルの建築等で日影にならない場所に設置してください。太陽光が１日４時間以下の所では、バッテリに充電が十分にできず、時計が停止することがあります。	

●取り付け場所

⚠警告	取り付ける建造物の構造が、この製品の重さに十分耐えられることを確かめてください。この製品の重さは、最大で約26kgです。強度の弱い所へ取り付けた場合、風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

●バッテリの仮充電のお願い

この時計に使用されているバッテリの自然（自己）放電を補うため、ご使用前に約１～２時間、仮充電を行ってください。仮充電の方法は、14ﾍﾟｰｼﾞの「９．バッテリの仮充電」の項をご参照ください。	

工事業者様へ

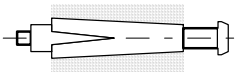
６.取り付け工事の注意

●取り付けに使うボルト

⚠警告	**製品を取り付けるボルトはステンレス製または鋼製亜鉛メッキ品を使用してください。ただし鋼製亜鉛メッキ品を使用するときは、取り付け後、必ず防錆塗料を塗ってください。他のボルトを使用すると腐食により製品が落下し、人身事故にいたることがあります。**

●壁掛型の取り付け方法

⚠警告	**壁面がコンクリートの場合は、M10AYプラグボルトをご使用ください。木ネジによる取り付けは絶対に行わないでください。風圧や振動などで製品が落下し人身事故にいたることがあります。**

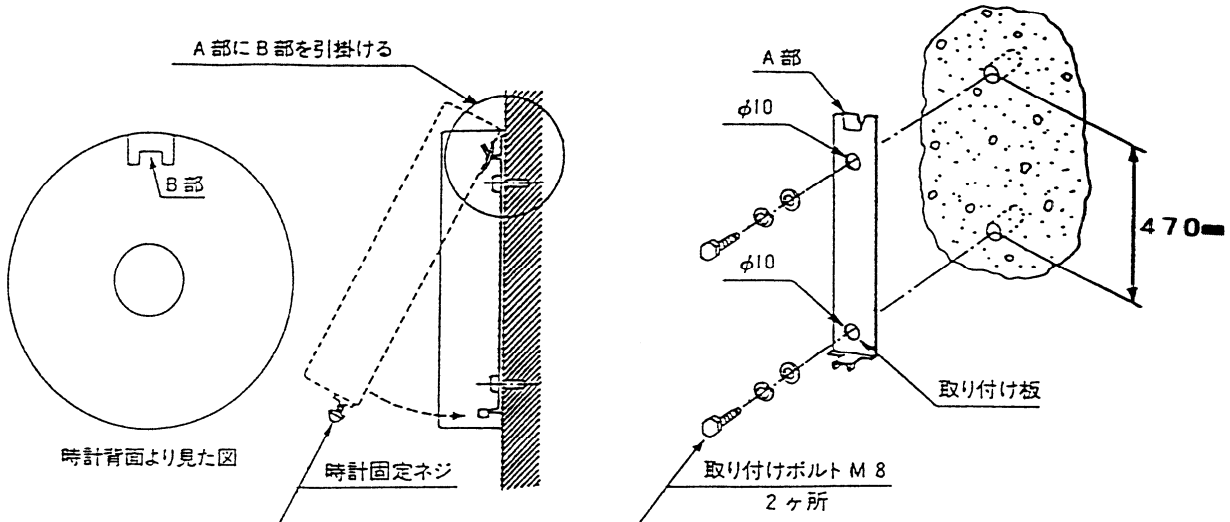
ＡＹ プラグボルト　コンクリート型 M10 	1600 kg コンクリート 強度 250 kg／cm^2 にて	上塗り（モルタル、漆喰）の 厚さに注意してください。

注:QFC－503、503GのAYプラグボルトのみM8を使用して下さい。

7. 時計の取り付け方

(1)壁掛型

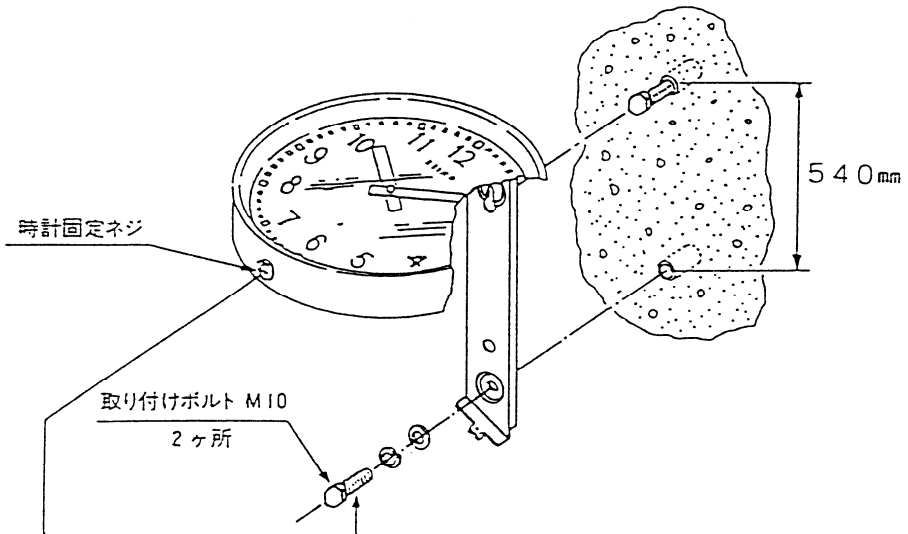
QFC-503, 503G



時計固定ネジと取り付けボルトの締め付け

⚠警告	時計固定ネジと取り付けボルトは、十分締め付けてください。 締め付けが不十分だと風圧や振動などで製品が落下し、**人身事故**にいたることがあります。

QFC-703, 703G, 707

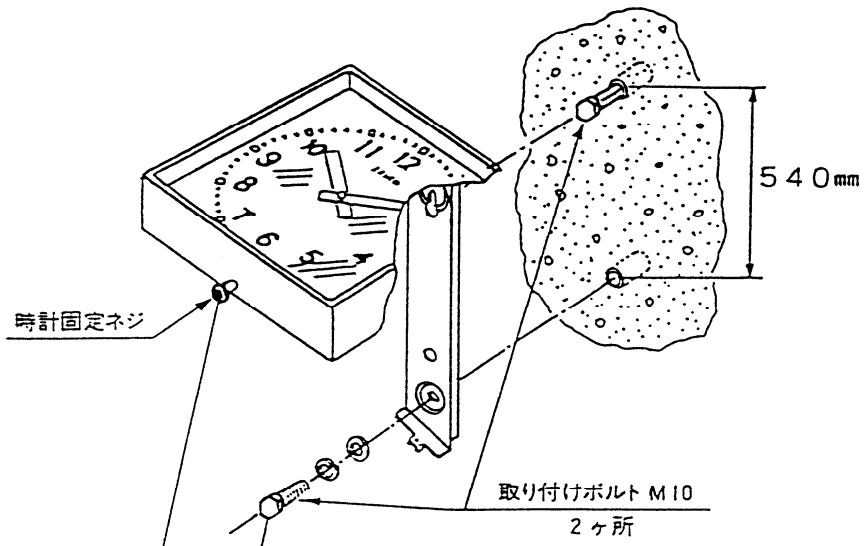


時計固定ネジと取り付けボルトの締め付け

⚠警告	時計固定ネジと取り付けボルトは、十分締め付けてください。 締め付けが不十分だと風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

工事業者様へ

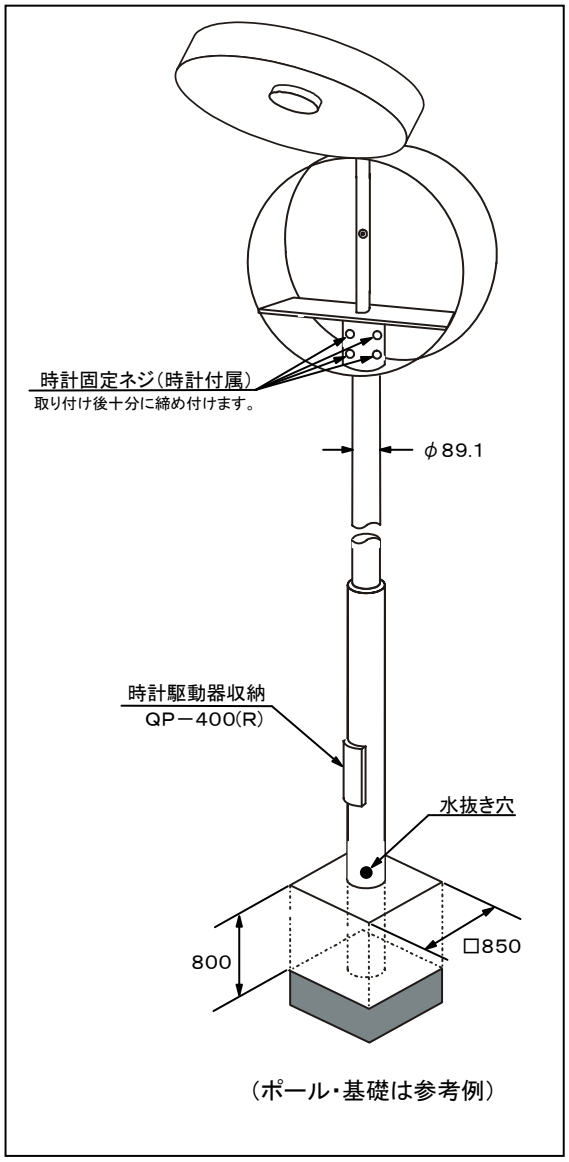
QFC-723



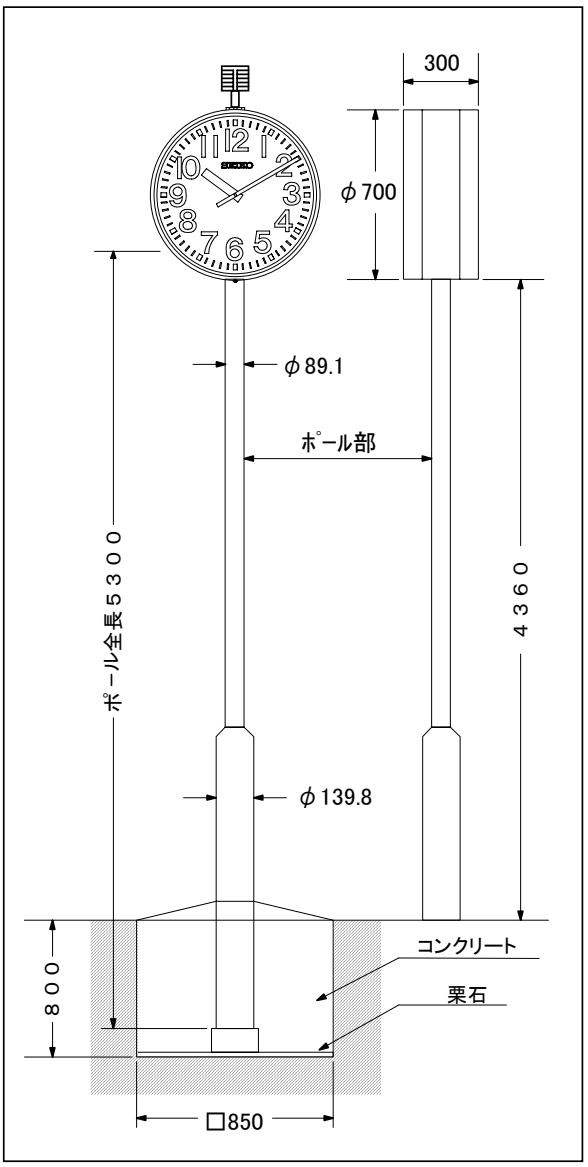
時計固定ネジと取り付けボルトの締め付け

⚠警告	時計固定ネジと取り付けボルトは、十分締め付けてください。 締め付けが不十分だと風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

(2)両面ポール型



(ポール・基礎は参考例)



⚠警告	**時計固定ネジと取り付けボルトは、十分締め付けてください。 締め付けが不十分だと風圧や振動などで製品が落下し人身事故にいたることがあります。**

⚠注意	**ポール内に時計駆動器を取り付ける場合には、ポール下部に水抜き穴が必要です。**

ポール内に水が溜まりますと、時計駆動器の故障の原因となります。
地理的条件によりますが、地表から最低１０ｃｍのところにポールへφ１０mm程度の穴を１ヶ所ドリルで開けます。(積雪のない地域) 冬期積雪の多い地域では必要に応じて、時計駆動器の取り付け場所や水抜き穴の位置をやや高めにするなどご留意ください。

８. ソーラーパネルの調整・取り付け

●壁掛型

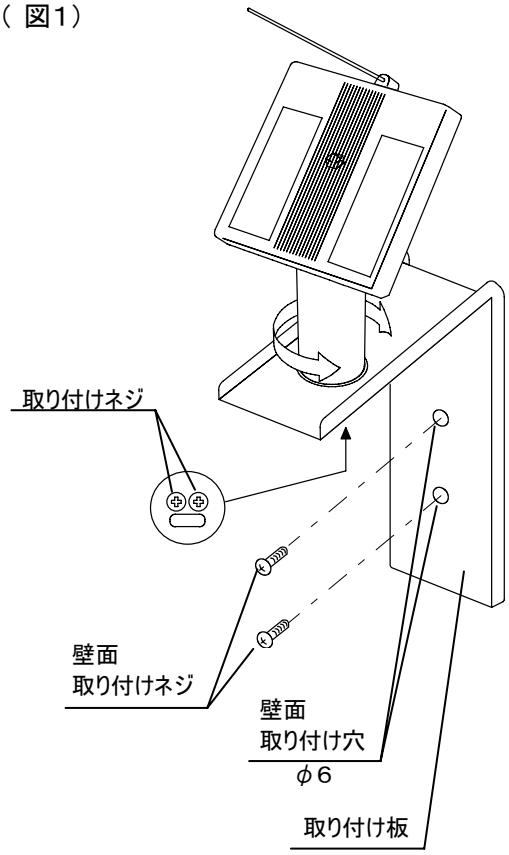
○ 調整

まず、ソーラーパネルの取り付けネジをゆるめます。

次に、ソーラーパネル面に太陽光が１日に４時間以上（AM10:00～PM2:00）当たる方向へ調整し、取り付けネジを確実に締め付けます。

（図１）

（ 図1）

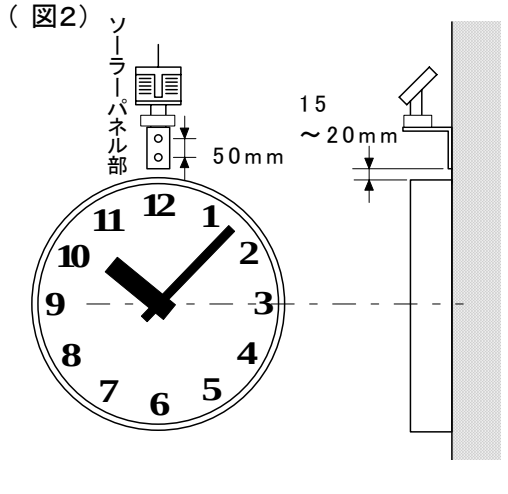


○ 取り付け

（図２）のように時計上部より１５～２０ｍｍ離して取り付けます。

※時計設置場所に太陽光が当たらない場合は、ソーラーパネル部を太陽光の当たる場所に設置してください。

（ 図2）



工事業者様へ

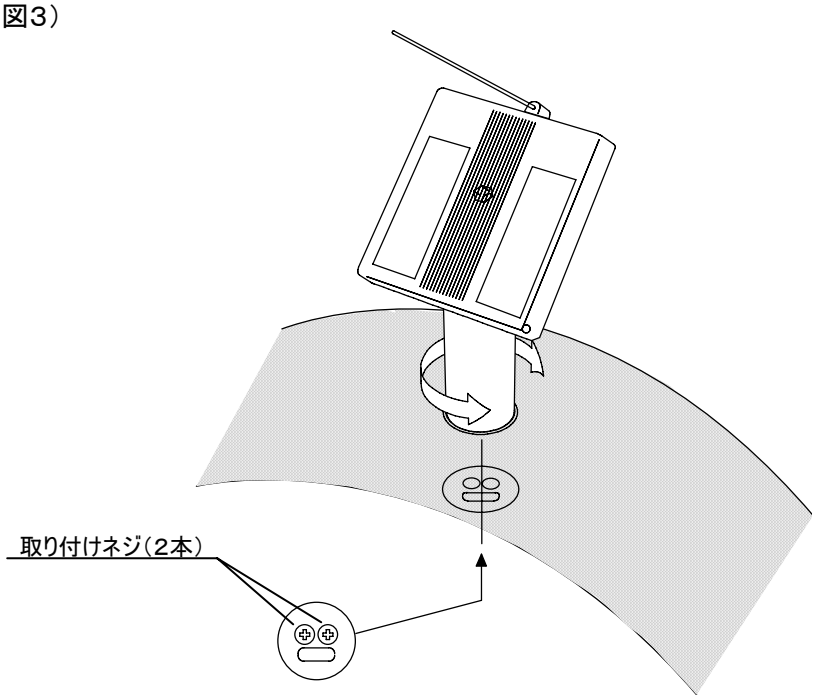
●両面ポール型

○ 調整

まず、時計内部より、取り付けネジをゆるめます。

次に、ソーラーパネル面に太陽光が１日に４時間以上（AM10:00～PM2:00）当たる方向へ調整し、取り付けネジを確実に締め付けます。（図３）

（ 図3）



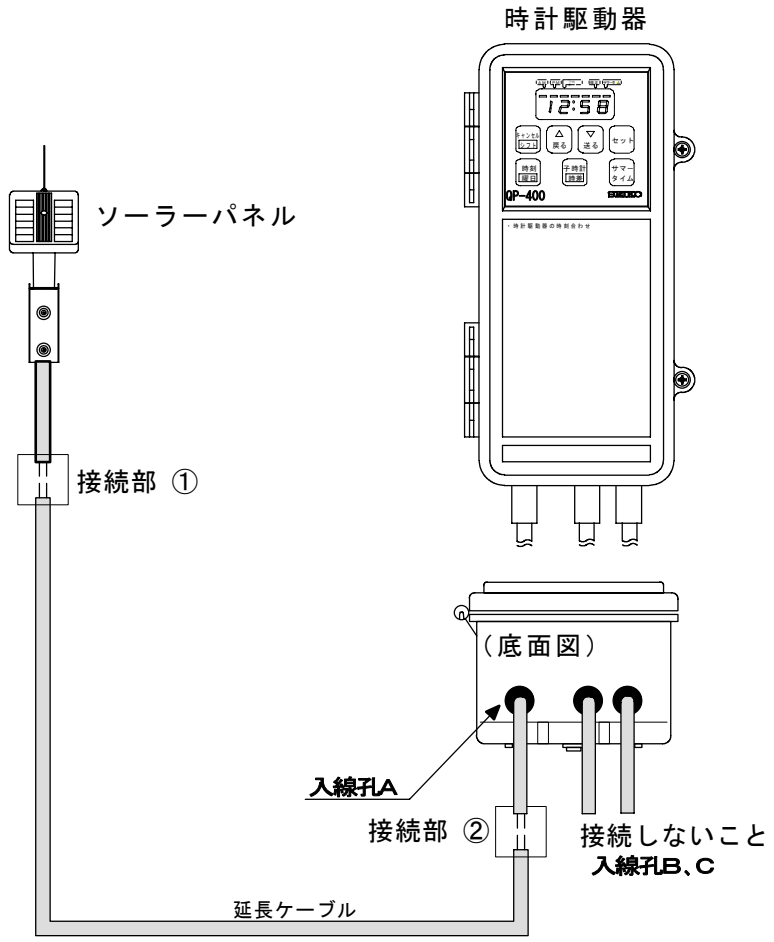
９.バッテリの仮充電

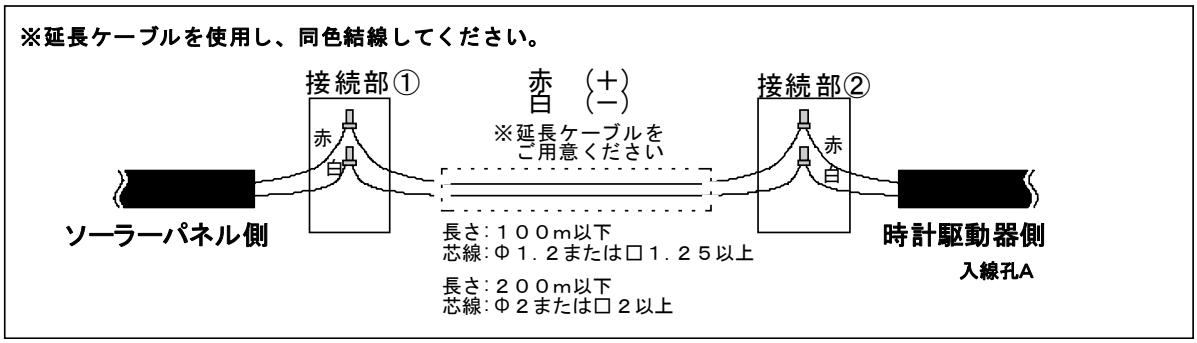
時計駆動器内蔵のバッテリの自然放電を補うため、ご使用前にバッテリの仮充電が必要です。

⚠注意	**仮充電は必ずおこなってください。** **仮充電を行わないと、設置時にうまく動かなかったり、設置後、数日で時計が停止したりすることがあります。**

バッテリの仮充電は以下の手順で行います。

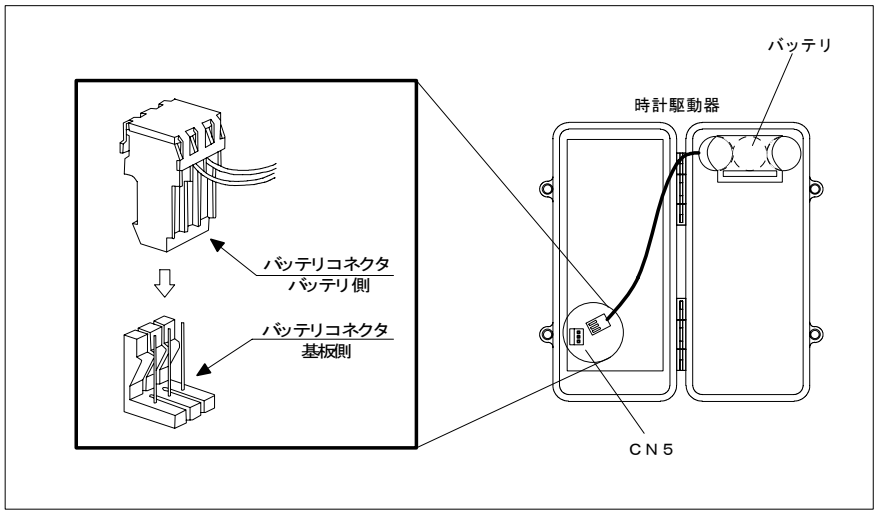
１．ソーラーパネルと時計駆動器を結線する。（時計体の結線はしないでください。）





注意：接続しない線はショートしないようにしてください。
結線図は、壁掛型の場合です。両面ポール型の場合は時計体から出ている赤白２芯の線を接続してください。（１９ページ接続部①参照）

２．時計駆動器内蔵のバッテリを接続する。



３．ソーラーパネルに太陽光を１～２時間当てる。
（充電時間は電池の状態および日射量により異なります。）

［充電の確認方法］

テスタ等を用いてバッテリの端子電圧を測定してください。
端子電圧が４．０Ｖ以上であれば、充電完了です。（赤：＋，黒：－）

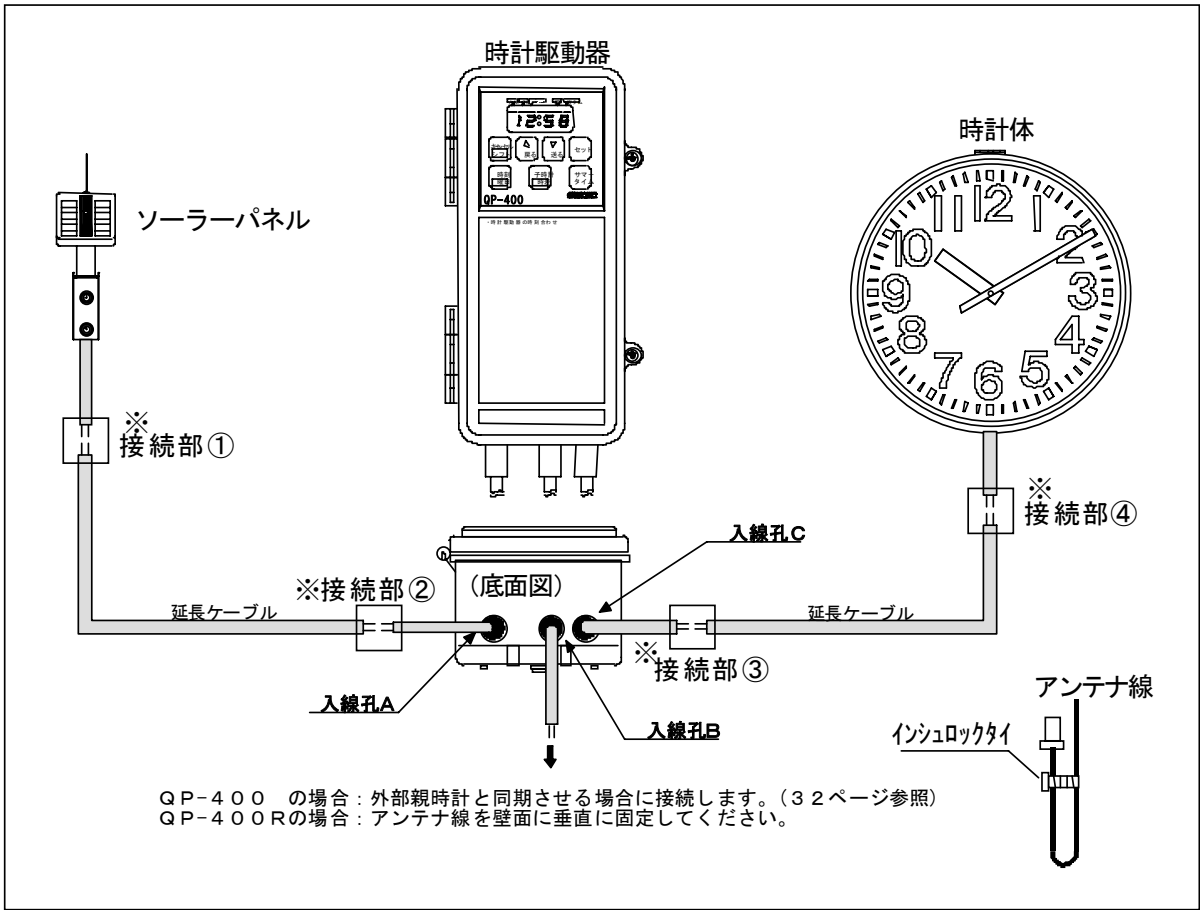
以上で仮充電は終了です。

バッテリをいったん外し、次ページからの結線をおこなってください。

工事業者様へ

10. 結線　（図に従って正しく結線してください。）

●壁掛型



図に従って以下の結線を行ってください。

■ソーラーパネル　←――→　時計駆動器　（接続部①，接続部②）
■時計体　←――→　時計駆動器　（接続部③，接続部④）

※接続部の詳細は次ページを参照してください。

⚠警告	**結線をする際は、内蔵バッテリを外した状態で行ってください。 バッテリを接続したままでの結線は感電またはヒューズ切れの原因になります。**

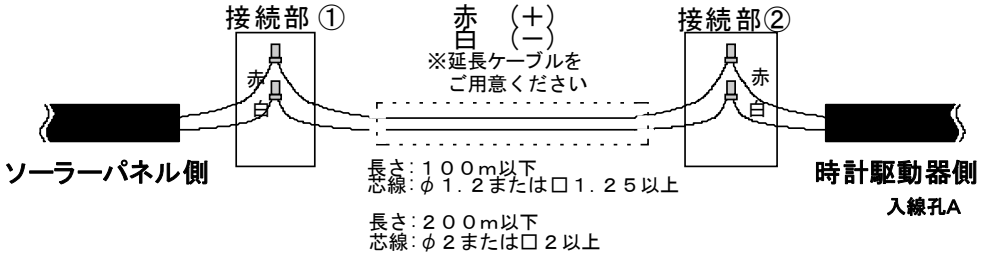
・延長ケーブルの選定（本製品には含まれておりません）

使用箇所	規定
時計体　←→ 時計駆動器	φ0.65，□0.5以上，　100m以下
	φ1.2，　□0.75以上，200m以下
ｿｰﾗｰﾊﾟﾈﾙ ←→ 時計駆動器	φ1.2，　□1.25以上，100m以下
	φ2.0，　□2.0以上，　200m以下

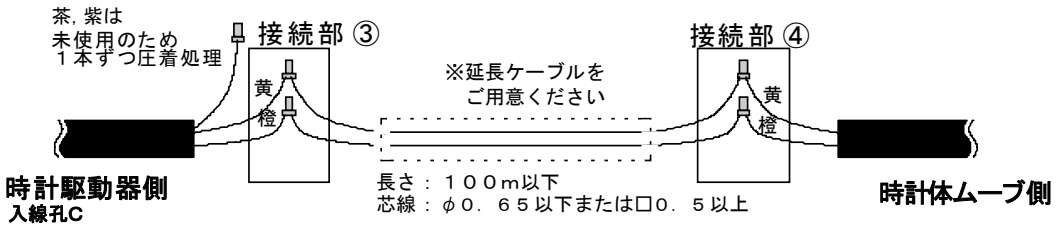
工事業者様へ

■接続の詳細(壁掛型)

※延長ケーブルを使用し、同色結線してください。



※延長ケーブルを使用し、同色結線してください。



黄　ＣＨ１(+)
橙　ＣＨ１(−)

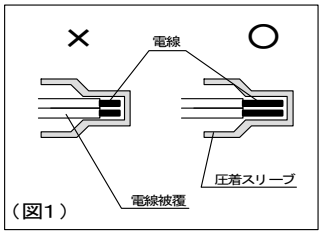
⚠注意	**延長ケーブルは、指定した長さ、太さのものを使用してください。** **指定外のケーブルを使用すると誤動作の原因になります。**

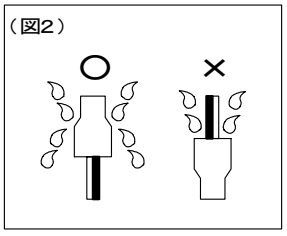
■結線時の注意

○ 結線は電線に適した圧着スリーブ（付属）を使用し、確実に圧着してください。（図１）

○ 使用しない線はショートしないように１本ずつ先端を圧着処理してください。

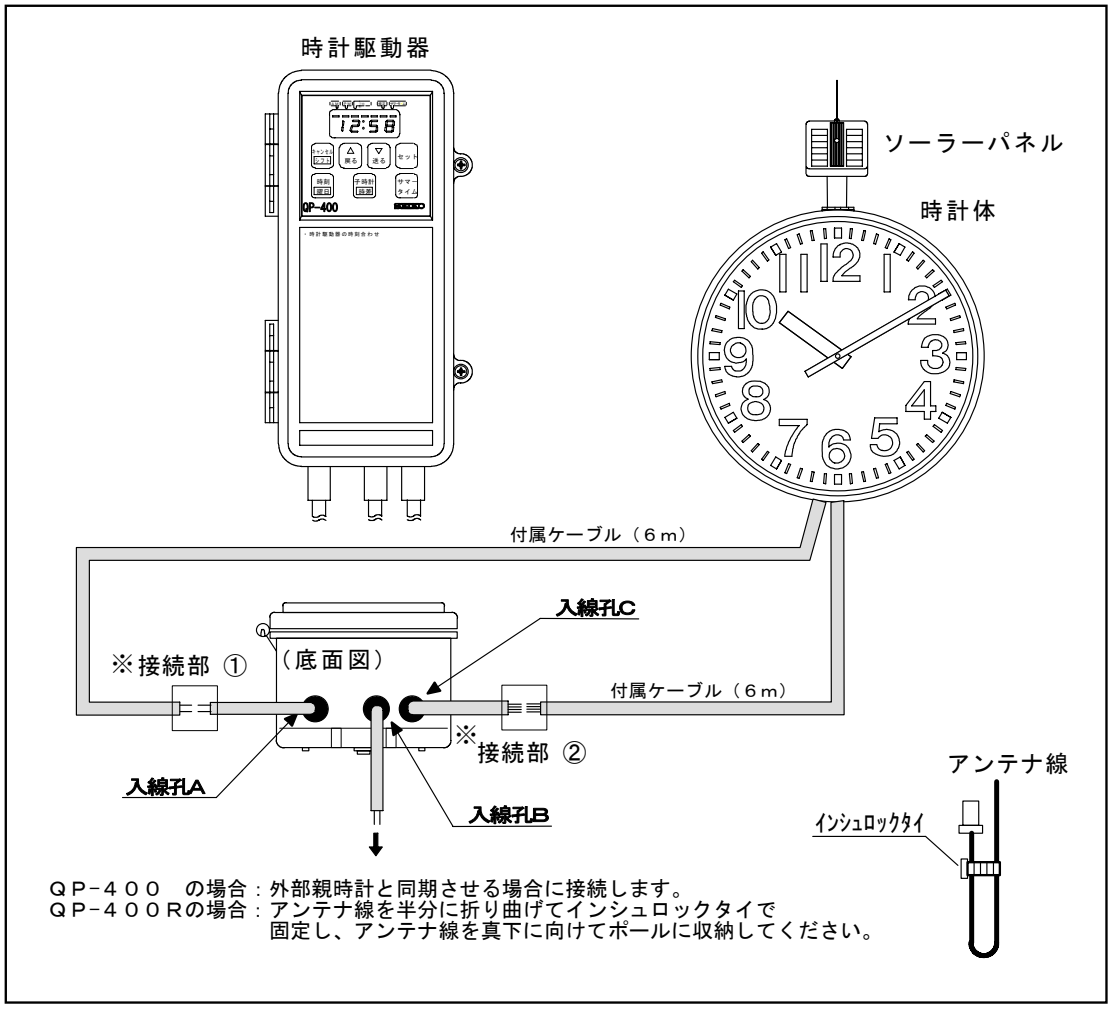
○ 圧着後は、水滴による接続部の腐食を防止するためスリーブを上向きにしてください。（図２）





工事業者様へ

●両面ポール型



図に従って以下の結線を行ってください。

■ソーラーパネル　←――→　時計駆動器　（接続部①）
■時計体　←――→　時計駆動器　（接続部②）

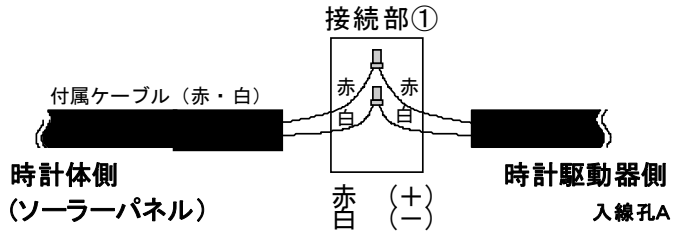
※接続部の詳細は次ページを参照してください。

⚠警告	**結線をする際は、内蔵バッテリを外した状態で行ってください。** **バッテリを接続したままでの結線は感電またはヒューズ切れの原因になります。**

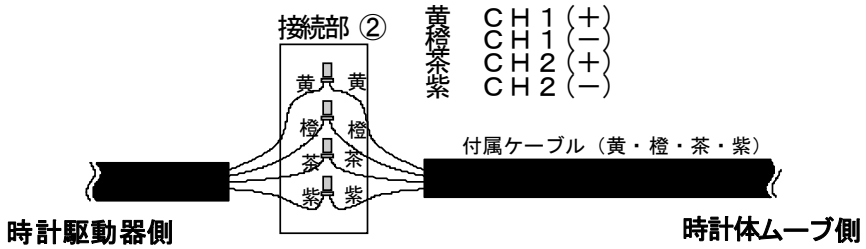
工事業者様へ

■接続の詳細（両面ポール型）

※同色結線して下さい。



※同色結線して下さい。



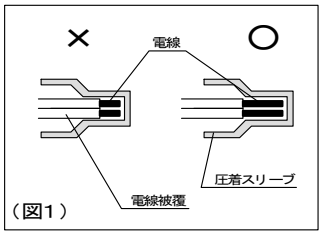
⚠警告	**結線をする際は、内蔵バッテリを外した状態で行ってください。 バッテリを接続したままでの結線は感電またはヒューズ切れの原因になります。**

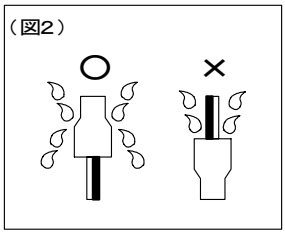
■結線時の注意

○ 結線は電線に適した圧着スリーブ（付属）を使用し、確実に圧着してください。（図１）

○ 使用しない線はショートしないように１本ずつ先端を圧着処理してください。

○ 圧着後は、水滴による接続部の腐食を防止するためスリーブを上向きにしてください。（図２）



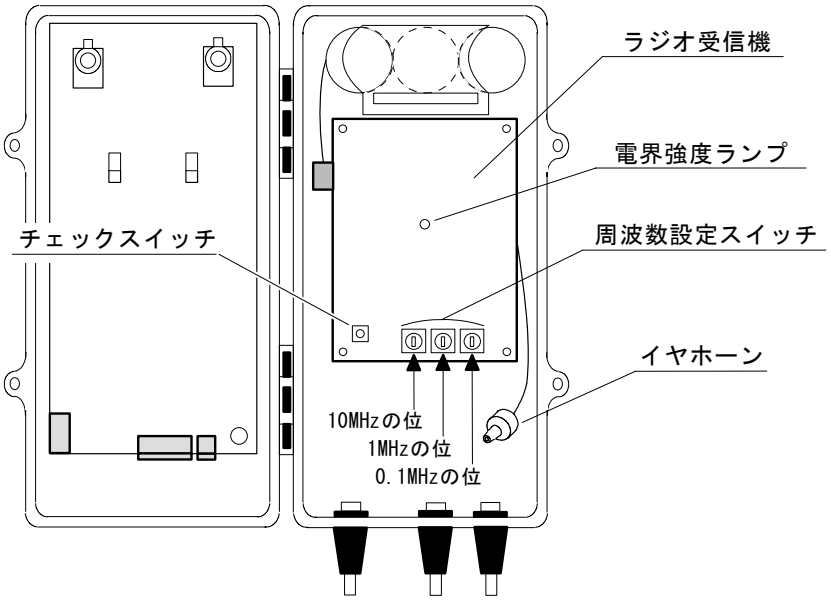


工事業者様へ

11. 電波修正機能について（QP-400Rのみ）

●概要

電波修正機能は内蔵のラジオ受信機でＮＨＫ－ＦＭ放送を受信し、この時報信号によって水晶時計のわずかな積算誤差を自動的に修正するものです。



●仕様

○ 修正時刻　　ＡＭ７：００（１日１回）
○ 修正条件　　時計駆動器の誤差が±１５秒以内であること
○ 修正精度　　１００ｍｓ以下
○ 受信周波数　　７６～９０ＭＨｚ（設置場所のＮＨＫ-ＦＭ局の周波数に合わせます。）
○ 受信感度　　４８ｄＢμＶ／ｍ以下

●取扱方法

チェックスイッチを押してイヤホーンで音声を聞きながら、周波数設定スイッチを設置場所のＮＨＫ-ＦＭ局の周波数に合わせます。このとき電界強度ランプが十分に点灯し、音声が明瞭に聞こえることを確認してください。

［電界強度ランプが点灯しない場合］

電界強度が不足しています。時計駆動器付属のアンテナ線の代わりに外部アンテナを設置してください。

⚠注意	**本機はラジオ受信器の周波数設定を行わないと、電波修正動作を行いません。必ず、ご使用地域のNHK-FM局の周波数に合わせてご使用ください。**

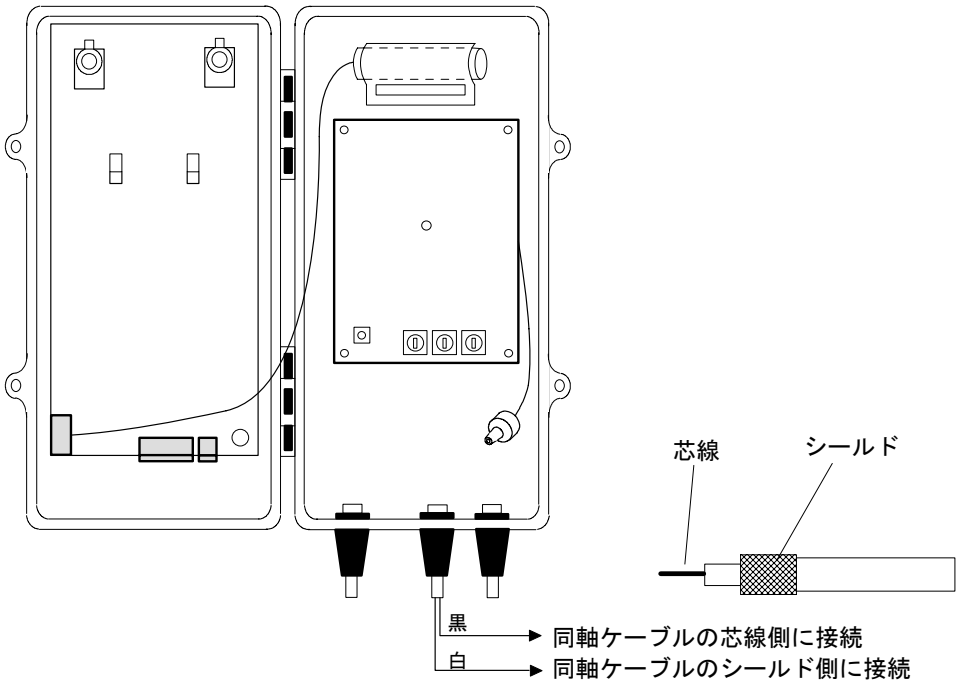
工事業者様へ

●外部アンテナを取り付ける場合

外部アンテナを設置する場所は、受信する電波の電界強度が強く、かつ外来雑音の少ない場所を選んでください。

引き込み線は、雑音の影響を受けにくい３Ｃ－２Ｖなどの同軸ケーブルをご使用ください。

その際、時計駆動器のアンテナ線は１０ｃｍ以下に短く切断してから、同軸ケーブルと接続してください。（下図参照）



注）接続の際は、接続不良などがないように、使用される同軸ケーブルや使用環境に合わせて適切な接続方法を選択してください。

●電波修正の確認方法

通常はイヤホーンおよび電界強度ランプによる確認で十分ですが、ご使用中に時刻の遅れ・進みが生じた場合は、以下の確認方法で電波修正機能が正常に作動しているかどうかを確認してください。

○ 時報が出る時刻の少し前から電波修正の確認の準備をします。

例）午後２時の時報で確認する場合

電波修正は時計駆動器の時刻がＡＭ７：００を表示した際に行われますので、時計駆動器の時刻をＡＭ７：００前にずらします。

例えば現在時刻が午後１時５２分だった場合は、

時計駆動器の現在時刻再入力モードにします。	時計体の指針時刻は操作しません
▼	
時計駆動器の時刻をＡＭ６：５４に合わせます。	現在時刻の１～２分後にします。 必ずＡＭにしてください。
▼	
現在時刻が午後１時５４分になった１０秒後くらいに セット を押します。	秒を現在より約１０秒遅らせておきます。 この１０秒が時報によって修正されるかを確認することになります。
▼	
現在時刻が午後２時になると時計駆動器の表示時刻が［ＡＭ７：００］になります	約１０秒遅れていた時計駆動器の時刻が電波修正で現在時刻と合いました。これで電波修正機能の確認ができました。
▼	
時計駆動器の時刻を現在時刻に合わせ直します。	
▼	
時計体の時刻をあわせます。	電波修正の確認操作で時計体の時刻がくるっているので合わせ直します。

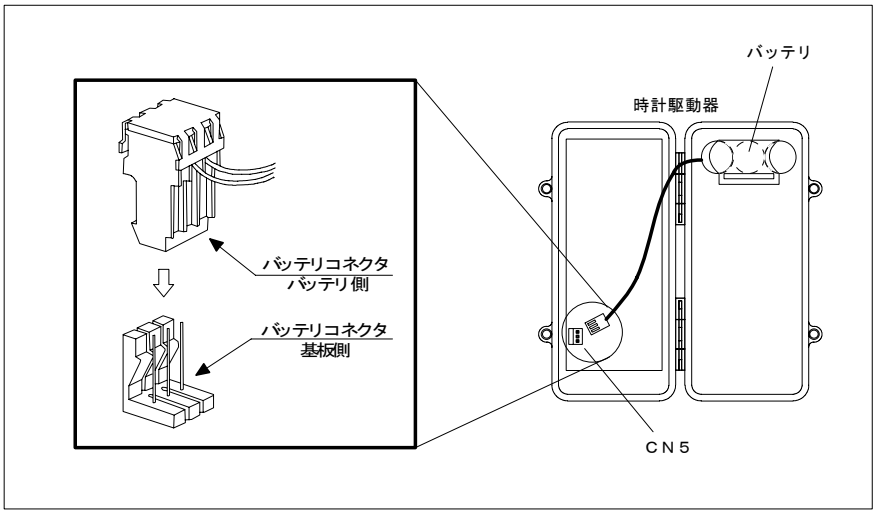
※時計駆動器の操作は２４ページの「１４．時計駆動器の取扱方法」を参照してください。

○ 確認できなかった場合、下記のことが原因と思われます。

・時報の出る時刻が間違っていた（時報が出なかった）。
・ＡＭでなくＰＭにしてしまった。
・時計駆動器にセットする時刻を間違えた。
・秒を合わせるとき１５秒を越えてずらしてしまった（±１５秒までに合わせます）。
・基準となる時計が現在時刻と正確に合っていなかった。
・ラジオの周波数設定がその地域のＮＨＫ－ＦＭ局に合っていなかった。

12. バッテリの接続

バッテリの接続は、結線が全て終了後、「１４.時計駆動器の取扱方法」の中でおこないます。
時計駆動器の蓋を開けてバッテリのコネクタを基板の **CN5** へ接続します。
その際、コネクタの向きにご注意ください。



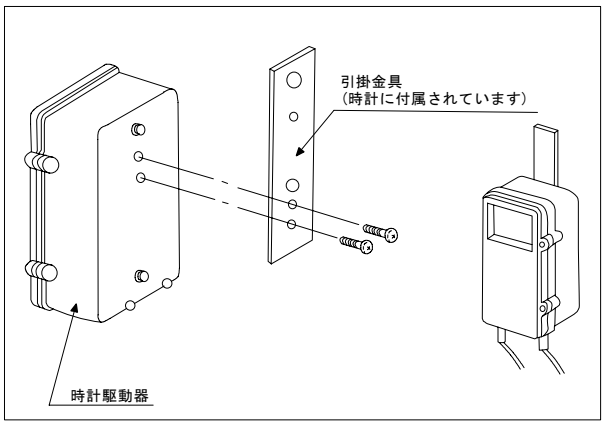
13. 時計駆動器の取り付け

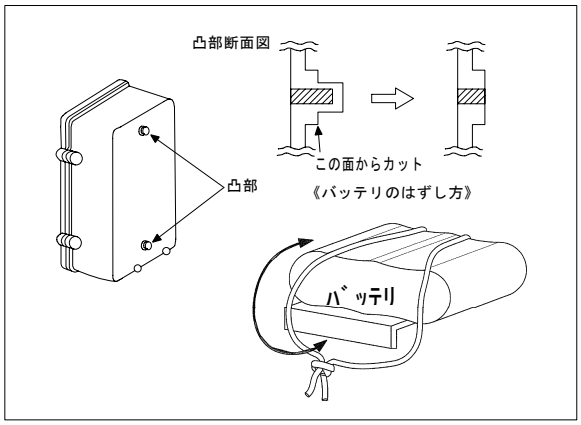
●両面ポール型の場合

時計に付属されている引掛金具を時計駆動器背面に取り付け、ポール内に固定してください。

●壁掛型の場合

時計駆動器背面の凸部をカットすると取り付け穴が貫通します。前面ふたを開け、時計駆動器内上部にあるバッテリを一旦はずして内側よりネジで壁面に取り付けます。



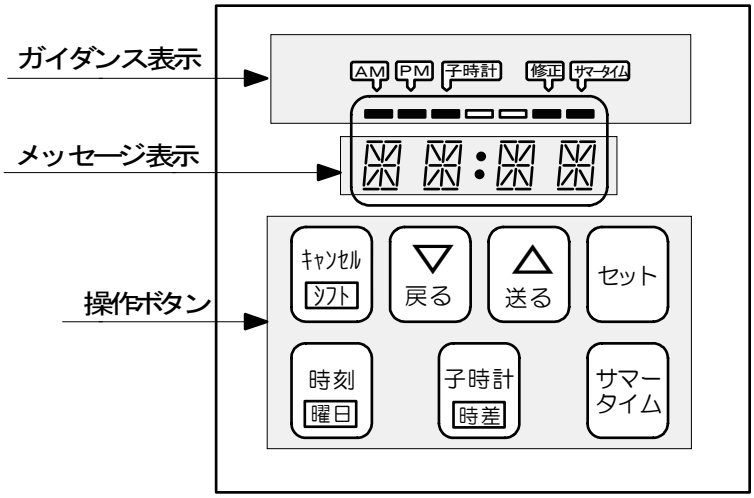


●時計駆動器の収納方法

⚠注意	**時計駆動器は屋内用です。屋外へ取り付ける際は、QF-BOX（別売）等に収納して取り付けてください。雨など水が直接かかると機器破損の原因になります。**

14. 時計駆動器の取扱方法

●時計駆動器前面パネル外観



●ガイダンス表示

点灯または点滅している“▬”がそれぞれのガイダンスを表します。

AM	現在時刻が「午前」の場合、点灯します。
PM	現在時刻が「午後」の場合、点灯します。
子時計	点灯している場合、分針が0秒側にあります。（内部時計の秒位が0～29秒） 消灯している場合、分針が30秒側にあります。（内部時計の秒位が30～59秒）
修正	24時間以内に電波修正または外部同期機能による時計の修正が行わ れた場合、点灯します。
サマータイム	サマータイム実施中の場合、点灯します。 サマータイム開始および解除の待機中の場合、点滅します。

●メッセージ表示

現在時刻および操作中の各種メッセージを表示します。

工事業者様へ

●操作をはじめる前に

1. 操作の前に全ての結線が終了していることを確認してください。

2. 以下の手順に従って、時計駆動器に電源を入れてください。

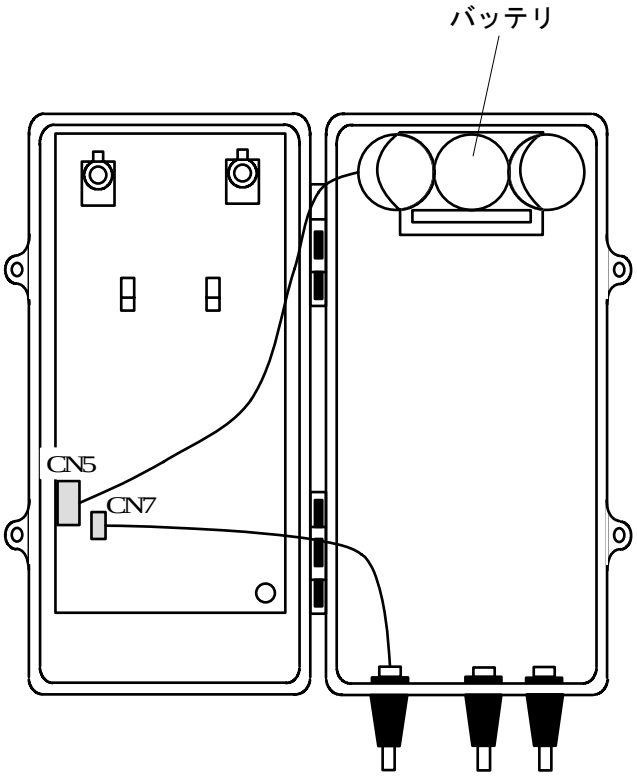
2－1　時計駆動器内部のコネクタＣＮ５およびＣＮ７を外します。

2－2　時計駆動器の液晶が消えたことを確認し、さらに２０秒ほど待ちます。

2－3　時計駆動器内部のコネクタを、ＣＮ５→ＣＮ７の順に接続します。

2－4　液晶が全点滅しましたら次ページからの操作に進んでください。

時計駆動器内部コネクタ配置図



お願い

コネクタは必ずCN5→CN7の順序で接続してください。
逆の順序で接続すると誤動作の原因になります。

●操作手順(設置時の操作)

操作の前に全ての結線が終了していることを確認してください。

時報等で腕時計などを正確に合わせておいてください。

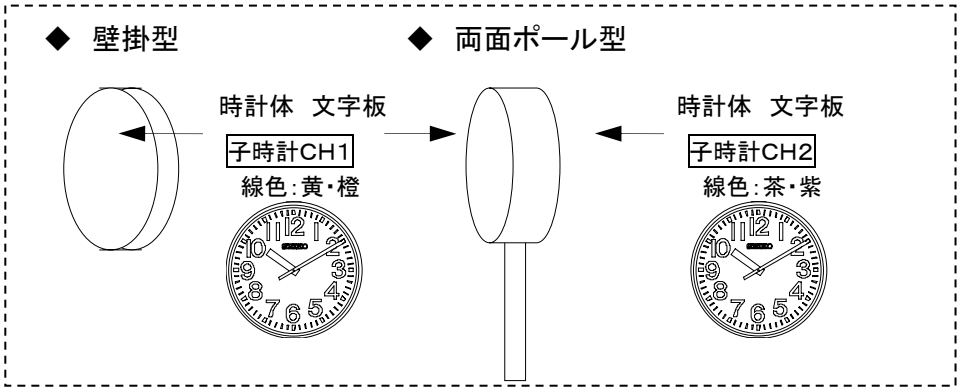
時計駆動器の操作は以下の手順で行います。

1）時計体の指針が示している時刻を時計駆動器に入力します。⇒ 指針位置の入力［手順①～手順⑪］

2）現在時刻（＝表示したい時刻）を時計駆動器に設定します。⇒ 現在時刻の入力［手順⑫～手順⑰］

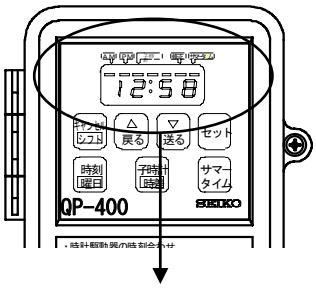
時計駆動器に1）と2）を設定することにより時計体は自動的に調針し、現在時刻を表示します。

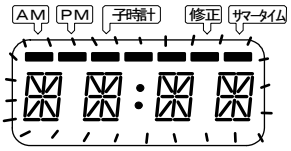
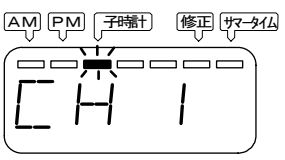
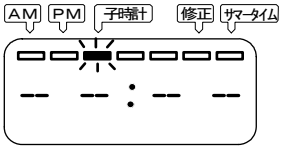
※ 指針位置および現在時刻の入力中に操作を誤った場合には、キャンセル/シフト を押すと、入力を中止し1つ前の手順に戻ります。

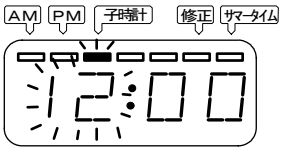
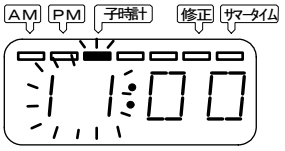
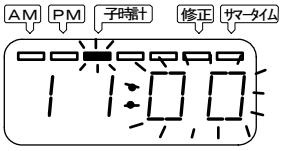
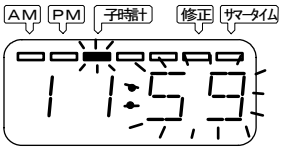
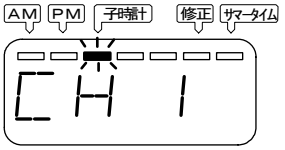


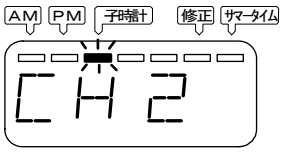
注:「子時計CH1」、「子時計CH2」とは文字板のことを表しています。
両面の場合、子時計CH1／CH2を見分けるには、線の色によります。
詳しくは、「10. 結線 ■接続の詳細」(壁型:17ページ／両面ポール型:19ページ)をご参照下さい。

時計駆動器表示部
拡大

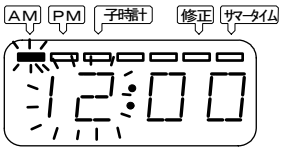
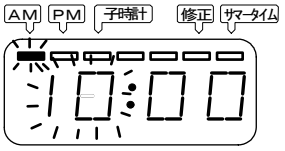
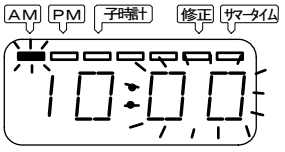
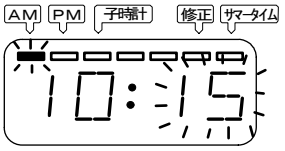
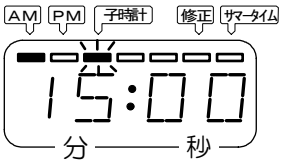
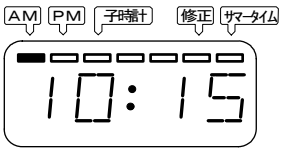


	手順	操 作 内 容	表 示
時計体 指針位置の入力	①	時計駆動器の表示部が全点滅します。	
	②	子時計/時差 を1回押します。 メッセージ表示部に「ＣＨ１」が表示されます。 ※ 子時計/時差 は押すたびにメッセージ表示部が「ＣＨ１」→「ＣＨ２」→「ＥＮＤ」の順で切り替わります。	
	③	セット を押します。 メッセージ表示部に「－－－－」が表示されます。	

時計体 指針位置の入力	④	△ 送る または ▽ 戻る を押します。 メッセージ表示部に「12:00」が表示され、時桁の“12”が点滅します。	
	⑤	△ 送る または ▽ 戻る を押し、時計体文字板（子時計CH1）が示している時針の位置に合わせます。	 例） 子時計ＣＨ１が11時××分を示している場合
	⑥	セット を押します。 時桁の“11”が確定し、次に分桁の“00”が点滅します。	
	⑦	△ 送る または ▽ 戻る を押し、時計体（子時計ＣＨ1）が示している分針の位置に合わせます。 ※分針が目盛りの中央を指している場合（59分30秒など）は30秒分戻した値（59分）に合わせてください。	 例） 子時計ＣＨ１が11時59分を示している場合
	⑧	セット を押します。 子時計ＣＨ１の指針位置の入力が終了し、メッセージ表示部に「**ＣＨ１**」が表示されます。	

時計体指針位置の入力	両面のみ実施	⑨	子時計 時差 を1回押します。 メッセージ表示部に「**ＣＨ２**」が表示されます。	
		⑩	③～⑧ の手順と同様の方法で、時計体（子時計ＣＨ２）の指針時刻を入力します。	

現在時刻の入力		⑪	子時計 時差 を1～2回押し、メッセージ表示部に「**ＥＮＤ**」を表示させ、セット を押します。 時計体の指針位置入力がすべて終了しました。	

現在時刻の入力	⑫	続いて、現在時刻の入力モードに入ります。 メッセージ表示部に「**AM １２：００**」が表示され、 時桁の“１２”が点滅しています。	
	⑬	△ 送る または ▽ 戻る を押し、現在時刻の“時”の値に合わせます。 その際、<u>AM／PM に注意して正しく合わせてください。</u>	 例） AM 10時15分に合わせる場合
	⑭	セット を押します。 時桁の“１０”が確定し、次に分桁の“００”が点滅します。	
	⑮	△ 送る または ▽ 戻る を押し、現在時刻の“分”の値に合わせます。 その際、現在の“分”の1分先に合わせておきます。	 例）現在時刻が１４分××秒なら、15分に合わせます。
	⑯	合わせる分の0秒と同時に セット を押します。 ※秒はなるべく正確に合わせてください。 メッセージ表示部が5秒間“分：秒”の表示に変わりますので分と秒が正しく設定できたかどうか確認してください。 また、時計体が現在時刻へ運針を開始します。	
	⑰	5秒後、メッセージ表示部が現在時刻を表示します。 また、時計体が現在時刻に合うと自動的に運針を停止し、 以後、通常の時計動作となります。	

以上で設置時の操作は全て終了です。

●その他の操作（メンテナンス時の操作）

1. 現在時刻の再入力

通常動作時に 時刻/曜日 を2秒以上押すと、現在時刻の再入力を行うことができます。

2. 時計体指針時刻の再入力

通常動作時に 子時計/時差 を2秒以上押すと、時計体指針時刻の再入力を行うことができます。

3. 0秒合わせ（±30秒アジャスト）

通常動作時に セット を押すと、±30秒以内の時計誤差を修正することができます。

××分０秒～２９秒に押したとき → ××分０秒になります。
××分３０秒～５９秒に押したとき → （××＋１分）０秒になります。

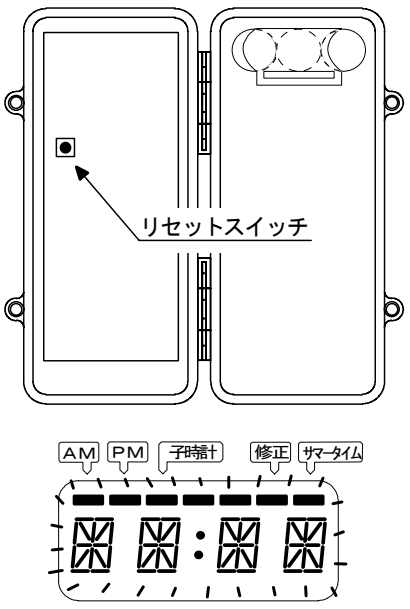
4. 時計駆動器のリセット

・時計駆動器の液晶が何も表示しない
・時計駆動器のボタンを押しても何も反応しない

など、異常が発生した場合、時計駆動器にリセットをかけることができます。

リセットをかける場合、時計駆動器の蓋を開け左側の基板にあるリセットスイッチを押します。
リセットがかかると表示部が全点滅しますので、設置時の手順に従い初めから操作し直してください。

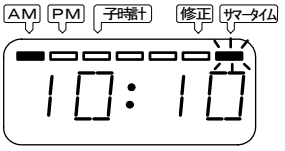
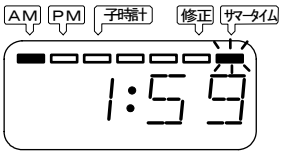
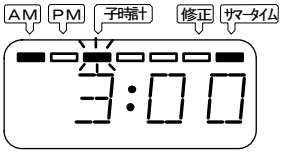
時計駆動器



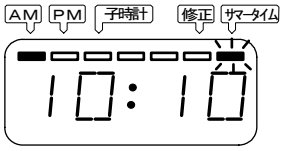
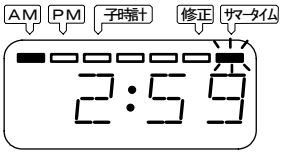
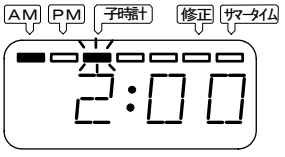
15. サマータイム

●操作手順

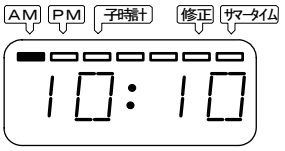
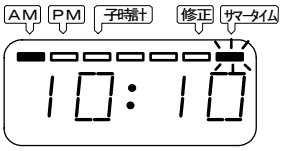
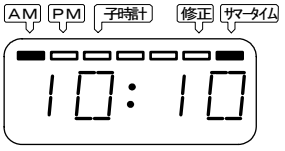
［サマータイムが始まる場合］

手順	操　作　内　容	表　示
①	サマータイムが始まる前日に［サマータイム］を1秒以上押すと、 ガイダンス表示の［サマータイム］が点滅し、サマータイムの開始待機状態になります。 操作はこれで終了です。	 例）サマータイム開始前日の午前10時10分に押した場合
②	翌日の午前2時に、時計駆動器の時刻表示が1時間進み、午前3時になります。 また、ガイダンス表示の［サマータイム］が点灯に変わり、時計体の表示時刻が1時間進みます。 これでサマータイムとなりました。	 ⬇ 1分後 

［サマータイムを解除する場合］

手順	操　作　内　容	表　示
①	サマータイムが終わる前日に［サマータイム］を1秒以上押すと、 ガイダンス表示の［サマータイム］が点滅し、サマータイムの解除待機状態になります。 操作はこれで終了です。	 例） サマータイム解除前日の午前10時10分に押した場合
②	翌日の午前3時に、時計駆動器の時刻表示が1時間戻り、午前2時になります。 また、ガイダンス表示の［サマータイム］が消灯に変わり、時計体の表示時刻が1時間戻ります。 （実際には11時間分進みます。） これでサマータイムが解除されました。	 ⬇ 1分後 

［サマータイム実施中に設置（動作開始）する場合］

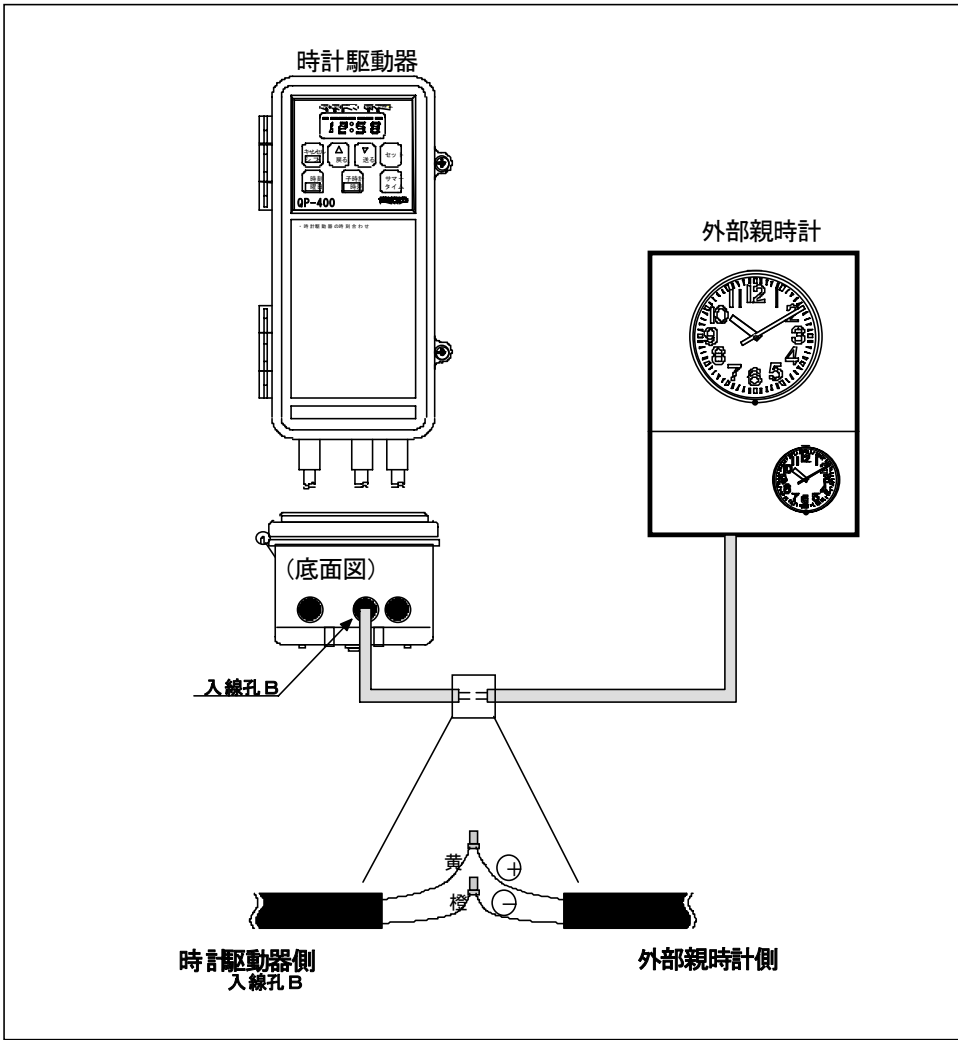
手順	操　作　内　容	表　示
①	まず、「設置時の操作」に従い、通常の時計動作をさせます。 ※現在時刻の入力はサマータイム実施中における時刻を入力してください。	 例） サマータイム実施中の午前10時10分に設置した場合
②	通常の時計動作中に［サマータイム］を1秒以上押すと、ガイダンス表示の が点滅し、サマータイムの開始待機状態になります。	
③	一度、［サマータイム］を離してから、再度［サマータイム］を1秒以上押すと、ガイダンス表示の が点灯に変わり、サマータイムの実施中となります。	

16. 外部同期機能（QP-400のみ）

●概要

本時計駆動器よりも時計精度の良い親時計の３０秒有極信号を接続し、本時計駆動器に定期的に修正をかけます。外部同期機能を使用することにより、本時計駆動器の時計精度は親時計の時計精度と同等になります。

■外部親時計との接続



■外部同期仕様

○ ３０秒有極信号　　ＤＣ３Ｖ～ＤＣ３０Ｖ
　　入力電流１．３ｍＡ（３．６Ｖ），１２ｍＡ（２４Ｖ），
○ 修正(同期)時刻　　ＡＭ１：００　（１日１回）
○ 修正(同期)精度　　１００ｍｓ以下

■注意事項

○ 接続する際は＋、－の極性を確認した上で接続してください。
　極性を間違えると親時計との同期ができません。
○ 時計駆動器と親時計との誤差が±３０以上ある場合は、同期ができません。
○ 外部同期機能は１日１回の時刻修正であるため、親時計からの調針はできません。

17. 故障と思われる前に

●まず、次のことを確認して下さい。

現象	考えられる原因
・時計駆動器に何も表示しない ・時計が遅れる ・時計が動かない	・ソーラーパネルに１日４時間（AM10:00～PM2:00）以上、太陽光が当たっていない。 ・無日照補償日数を超えている。

●以上の確認で直らないときは、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へ点検をご依頼下さい。

⚠警告	時計駆動器の点検は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼下さい。

工事業者様へ

●次のことを確認して下さい。

現象	考えられる原因
時計駆動器に何も表示しない	・ソーラーパネルに１日４時間（AM10:00～PM2:00）以上、太陽光が当たっていない。 ・バッテリが接続されていない。 ・バッテリが十分に充電されていない。 ・ヒューズが切れている。
時計駆動器が操作できない	・バッテリが十分に充電されていない。 ・コネクタを接続する順序（ＣＮ５→ＣＮ７）が逆。 →２５ページの手順に従って、再度やり直してください。
時計体の針が動かない	・時計駆動器と時計体の接続が間違っている。 ・信号線の太さ、長さが適切でない。 ・信号線同士（未使用線も含む）がショートしている。 ・バッテリが十分に充電されていない。 ・コネクタを接続する順序（ＣＮ５→ＣＮ７）が逆。 →２５ページの手順に従って、再度やり直してください。
時計駆動器と時計体が３０秒ずれる	・時計駆動器と時計体の接続が間違っている。 （＋－の極性が逆になっている。）
電波修正がかからない 時計が遅れる（進む）	・ラジオの周波数が設置場所のＮＨＫ－ＦＭ局に合っていない。 ・ラジオの受信感度が悪い。

工事業者様へ

外部同期による時刻修正ができない	・時計駆動器と親時計の接続が間違っている。 ・親時計に対して時計駆動器が±３０秒以上の誤差がある。 ・親時計から有極信号が出ていない。 ・親時計からの有極信号の電圧が異常である。
停電時に時計が遅れる または動かない	・時計駆動器内部のニカド電池が接続されていない。 ・ニカド電池の充電が不十分。 ・ニカド電池の定期交換を行っていない。

18. お客様へのお願い

●時計を設置するものが工作物に該当する場合には、『工作物確認申請』が必要になります。詳しくは、設置場所の地方自治体へご確認下さい。

●時計の点検・補修・清掃について

⚠警告	**年に一回程度、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。 高所での点検・補修・清掃作業は人身事故にいたることがあります。**

工事業者様へ

○ 時計枠、取り付けボルトなどの錆は美観を損なうだけでなく、取り付け強度低下の原因にもなりますので、年に１回程度、取り付けボルトのゆるみ点検を行って下さい。
また、著しい錆がでる前に清掃塗装直しを実施されたほうが製品を長持ちさせ、美観を維持することができます。

○ 時計枠がステンレス製の場合でも、周囲の鉄粉などが付着してもらい錆をおこすときがあります。もらい錆を未然に防ぐため定期的にクリーニングを行ってください。
特に工業地帯や海岸付近はもらい錆が発生しやすいので、光沢を保つためにはステンレスの表面をいつもきれいにしてください。

○ 枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。

○ 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量やわらかい布につけてふき、ふいたあとで乾ぶきをしてください。

○ ベンジン、シンナー、ミガキ粉、各種ブラシなどの使用はおやめください。

19. 時計駆動器のバッテリ交換について

<u>バッテリ(ニカド電池)は消耗品です。製品の性能を維持するためにも4～5年を目安に定期的に交換をおこなってください。</u>

⚠警告	**時計駆動器のバッテリ交換は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼下さい。 お客様が交換作業をされると、感電することがあります。**

Ni-Cd

充電式電池リサイクルにご協力を　本製品のバッテリーは、充電式電池を使用しています。充電式電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われています。ご使用後の充電式電池につきましては、お買い上げ頂いた販売店もしくは販売会社までご連絡下さい。

20. 部品のご注文について

部品のご注文の際は、下記名称をご指定ください。

部品名	型式名
ソーラーパネル	ＰＳＰ－１４２５－１２１ＳＥ
ニカドバッテリ	３Ｎ－１２００ＳＣＫ
パネル基板	３０００－ＣＴＬ
ラジオ基板	ＲＵ－１０Ａ－ＡＰＸ
ヒューズ	管入ミニ　１２５Ｖ，０.５Ａ

21. 保証について

○ 保証期間内に正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書をそえてお買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へお申し出ください。

○ 保証内容は、保証書に記載した通りです。

○ 修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なりますし、精度も元通りにならない場合がありますので、修理ご依頼の際は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご相談ください。

○ 修理のとき、時計枠、ガラス、文字板、針、その他の付属品などは、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。

22. 時計仕様 （G:ガラス、R：電波修正機能付き）

(1)壁掛型

・φ550

	QFC-503G QFC-503GR	QFC-503 QFC-503R
外枠	鋼板　コーヒーブラウン色塗装	
外形寸法	外径 550mm×厚み 90mm	
質量	5.5 kg	4.7 kg
前面	透明ガラス	ポリカーボネート

・φ700

	QFC-703G QFC-703GR	QFC-703 QFC-703R	QFC-707 QFC-707R
外枠	鋼板　コーヒーブラウン色塗装		ステンレスミガキ
外形寸法	外径 700mm×厚み 99mm		
質量	8.5 kg	7.5 kg	7 kg
前面	透明ガラス	ポリカーボネート	

・□700

	QFC-723 QFC-723R
外枠	鋼板　コーヒーブラウン色塗装
外形寸法	700mm×700mm×厚み 100mm
質量	13 kg
前面	ポリカーボネート

(2)両面ポール型

・φ700

	QFC-783 QFC-783R QFC-785 QFC-785R QFC-789 QFC-789R	QFC-787 QFC-787R
外枠	鋼板　コーヒーブラウン色塗装	ステンレスミガキ
外形寸法	外径 700mm×厚み 300mm	
質量	19.5 kg	18 kg
前面	ポリカーボネート	

・□700

	QFC-793 QFC-793R
外枠	鋼板　コーヒーブラウン色塗装
外形寸法	700mm×700mm×厚み 300mm
質量	25 kg
前面	ポリカーボネート

23. 時計駆動器仕様(QP-400, QP-400R)

原振		水晶発振　４．１９４３０４ＭＨｚ
時計精度		平均月差　±３秒以内（＋５℃ ～ ＋３５℃） 電波修正付の場合、積算誤差０秒
動作温度範囲		－２０℃ ～ ＋６０℃　（ただし、充電動作は０℃ ～ ＋４５℃）
保存温度範囲		－２５℃ ～ ＋６０℃
使用湿度範囲		９０%以下（＋４０℃）
保存湿度範囲		９０%以下（＋４５℃）
ソーラーパネル		品番　　ＰＳＰ－１４２５－１２１ＳＥ 最大出力　４５０ｍW 解放電圧　６．８Ｖ 短絡電流　９４ｍＡ 設置条件　１年を通して、ＡＭ１０:００～ＰＭ２:００の時間帯（４時間以上）に太陽光がソーラーパネル表面に当たる場所
子時計駆動信号		ＤＣ３．６Ｖ　３０秒有極信号　２系統（ＣＨ１，ＣＨ２）
消費電力		２Ｗ（最大負荷時）
出力電流		４０ｍＡ／ｃｈ（φ500～φ700）
無日照補償（完全充電時）		時計サイズ　φ５００～φ７００　　１面　連続９０日 ２面　連続７０日
電波修正機能（QP-400R）		１日１回 ＡＭ７：００に修正 受信周波数　７６～９０ＭＨｚ　　受信感度　４８ｄＢμＶ／ｍ 修正精度　±１００ｍｓ以下 修正条件　時計駆動器誤差±１５秒以内
付属機能	外部同期(QP-400)	外部親時計からの３０秒有極信号により駆動器を定期的に修正 １日１回 ＡＭ１：００に実施 ＤＣ３～３０Ｖ　１．３ｍＡ(at３．６Ｖ)　１２ｍＡ(at２４Ｖ) 修正精度±１００ｍｓ以下
	サマータイム	キー操作による前日予約
	デジタル緩急	手動による正確な０秒合わせを繰り返すことで時計精度を上げる機能
内蔵蓄電池		ニカド電池（３．６Ｖ　１２００ｍＡｈ）
時刻表示		アルファニューメリック液晶モニタ
時刻合わせ		キー操作による
調針		キー操作によるプリセット自動調針 全チャネル同時早送り調針可（１２０倍速）
寸法		２１１（Ｈ）×１１０（Ｗ）×７７（Ｄ）ｍｍ
質量		ＱＰ－４００　約５３０ｇ ＱＰ－４００Ｒ　約６８０ｇ

24. ＮＨＫ－ＦＭ放送局周波数一覧

県名	地名	周波数[MHz]	出力[W]	県名	地名	周波数[MHz]	出力[W]	県名	地名	周波数[MHz]	出力[W]
北海道	札幌	８５．２	５０００	宮城県	仙台	８２．５	５０００	石川県	金沢	８２．２	１０００
	名寄	８８．２	１０００		気仙沼	８４．６	１００		羽咋	８３．０	１００
	知駒	８９．１	１０００		鳴子	８５．２	１０		珠洲	８３．２	１００
	中標津	８９．９	１０００		志津川	８５．２	１０		輪島	８３．９	１００
	旭川	８５．８	５００		白石	８４．３	１		七尾	８４．４	１００
	北見	８６．０	２５０	秋田県	秋田	８６．７	３０００		東門前	８４．８	１０
	函館	８７．０	２５０		能代	８３．６	１００		富来	８５．３	３
	帯広	８７．５	２５０		花輪	８３．８	１００		輪島町野	８３．６	１
	室蘭	８８．０	２５０		湯沢	８４．９	１００		山中	８４．２	１
	釧路	８８．５	２５０		大館	８８．３	１００	福井県	福井	８３．４	１０００
	羽幌	８３．８	１００		二ツ井	８２．５	１０		小浜	８７．８	１００
	遠軽	８３．８	１００		本荘	８３．９	１０		敦賀	８４．９	１０
	広尾	８３．８	１００		阿仁	８４．５	３		美浜	８５．９	１０
	富良野	８４．２	１００		東由利	８５．３	３		大野	８６．０	１０
	岩内	８４．２	１００		角館	８５．８	３		高浜	８８．８	３
	歌志内	８４．３	１００		矢島	８５．２	１		越前	８５．７	１
	奥尻大成	８４．３	１００		花矢	８５．７	１	山梨県	甲府	８５．６	１０００
	稚内	８４．５	１００		田沢湖	８９．９	１		身延	８４．７	１００
	新北見	８４．５	１００	山形県	山形	８２．１	１０００		三ツ峠	８６．０	１００
	小樽	８４．５	１００		鶴岡	８６．０	２５０	長野県	長野	８４．０	５００
	小樽	８４．６	１００		長井	８４．６	１００		飯田	７７．４	１００
	振内	８４．８	１００		新庄	８８．３	５０		聖	８３．０	１００
	留萌	８４．８	１００		米沢	８４．２	１０		小海	８４．９	１００
	紋別	８５．１	１００		温海	８４．８	１０		倉本	８５．６	１００
	北桧山	８６．０	１００		小国	８９．８	１０		善光寺平	８５．７	１００
	浦河	８６．１	１００		白鷹	８４．０	１		岡谷諏訪	８５．３	５０
	江差	８９．７	１００	福島県	福島	８５．３	１０００		南木曽	８２．０	１０
	ニセコ	７８．９	３０		会津若松	８５．９	２５０		信濃阿南	８２．８	１０
	南羊蹄	８３．１	３０		勿来	８３．６	１００		木曽福島	８２．９	１０
	芦別	８３．８	３０		白河	８４．３	１００		松本	８４．８	１０
	札幌大通	８１．６	１０		いわき	８６．１	１００		高遠	８５．０	１０
	日浦	８３．６	１０		相馬原町	８３．３	３０		遠山	８５．１	１０
	滝上	８３．６	１０		東只見	８３．７	１０		牟礼	８５．４	１０
	夕張	８３．９	１０		塙	８３．８	１０		飯山	８２．８	３
	本別	８３．９	１０		東金山	８４．１	１０		白馬	８３．３	３
	静内	８４．０	１０		富岡	８４．５	１０		小谷	８４．７	３
	深川	８４．０	１０		南郷	８４．５	１０		辰野	８５．７	３
	陸別	８４．４	１０		柳津三島	８４．９	１０		天竜平岡	８５．９	３
	上川	８４．５	１０		田島	８５．０	１０		木曽楢川	８３．２	１
	丸瀬布	８４．５	１０		小野	８４．０	３		栄村	８４．９	１
	黒松内	８４．６	１０		月館	８４．６	３		戸倉上山田	８９．８	１
	礼前	８４．７	１０		只見	８４．８	１		鬼無里	８９．８	１
	根室	８５．６	１０	茨城県	水戸	８３．２	１０００	岐阜県	岐阜	８３．６	１０００
	島牧	８５．７	１０		北茨城	８２．９	１００		土岐南	８４．８	１００
	松前	８５．７	１０		日立	８４．２	１００		郡上八幡	８５．６	１００
	夕張清水沢	８５．９	１０		大子	８４．８	１０		中津川	８５．８	１００
	羅臼	８８．８	１０	栃木県	宇都宮	８０．３	１０００		飛騨金山	８３．１	１０
	礼文	８９．７	１０		足利	８３．７	３０		宮	８４．３	１０
	足寄	８９．７	１０		葛生	８２．９	１０		下呂	８４．４	１０
	枝幸	８９．９	１０		今市	８４．０	３		神岡	８５．３	１０
	新得	８３．５	３		塩原	８４．９	１		高山	８６．１	１０
	渡島福島	８４．２	３		足尾	８６．５	１		小坂	８５．６	３
	日高	８４．１	１	群馬県	前橋	８１．６	１０００	静岡県	静岡	８８．８	１０００
	夕張鹿島	８４．３	１		榛名	８０．５	５０		浜松	８２．１	２５０
	幾寅	８４．７	１		沼田	８３．４	１０		中川根	８３．４	１００
	登別	８４．９	１		利根	８３．８	１０		熱海	８４．２	１００
	厚岸	８５．５	１		草津	８４．２	１０		伊豆長岡	８５．３	１００
	弟子屈	８９．５	１		長野原	８３．１	１		島田	８３．０	３０
青森県	青森	８６．０	３０００	埼玉県	浦和	８５．１	５０００		東伊豆	８３．３	１０
	八戸	８１．８	５００		秩父	８３．５	５０		御殿場	８３．８	１０
	むつ	８２．７	１００	千葉県	千葉	８０．７	５０００		下田	８４．１	１０
	上北鳥帽子	８３．４	１０		勝浦	８３．７	１００		春野	８４．５	１０
	深浦	８４．３	１０		銚子	８３．９	３０		佐久間	８４．８	１０
	南鯵ヶ沢	８５．０	１０		館山	７９．０	１０		芝川	８４．９	１０
岩手県	盛岡	８３．１	１０００		白浜	８２．９	１		河津	８２．２	３
	宮古	８３．５	１００	東京都	東京	８２．５	１００００		東佐久間	８３．８	３
	北福岡	８４．９	１００		新島	７７．５	１００		水窪	８４．１	１
	釜石	８５．１	１００		八丈	８２．９	１０	愛知県	名古屋	８２．５	１００００
	野田	８５．５	１００	神奈川県	横浜	８１．９	５０００		設楽	８３．３	１００
	岩泉	８４．３	３０		小田原	８３．５	１００		豊橋	８５．３	５０
	釜石鈴子	８１．４	１０	新潟県	新潟	８２．３	１０００	三重県	津	８１．８	３０００
	室根	８１．６	１０		大和	８３．５	１０００		磯部	８２．８	１００
	陸前高田	８３．５	１０		糸魚川	８５．１	１００		名張	８４．４	１００
	一関	８３．８	１０		高田	８６．０	３０		尾鷲	８４．５	１００
	大船渡	８４．３	１０		松代	８４．４	１０		大宮	８４．１	１０
	遠野	８４．５	１０		津川	８５．１	１０		熊野	８４．９	１０
	沢内	８４．５	１０		安塚	８５．２	１０		宮川	８１．４	１
	普代田野畑	８６．５	１０		能生	８５．５	１０		鳥羽	８４．７	１
	種市	８９．９	１０		府屋	８５．６	１０		輪内	８４．７	１
	葛巻	８９．９	１０		高千	８６．１	１０	滋賀県	大津	８４．０	１０００
	湯田	８３．６	３		津南	８７．０	１０		信楽	８８．９	１０
	安代田山	８９．５	３		越後湯沢	８５．３	１		山東	８３．１	３
	大槌	８３．６	１		両津	８６．９	１	京都府	京都	８２．８	１０００
	山田	８４．０	１		相川	８７．５	１		峰山	８３．５	１００
	西根松尾	８７．６	１	富山県	富山	８１．５	１０００		舞鶴	８４．２	１００
					宇奈月	８４．９	１０		福知山	８４．８	５０
									丹波美山	８３．６	１０
									宮津	８６．１	１０
									京北	８７．９	１０
									綾部八津合	８１．９	３

県名	地名	周波数[MHz]	出力[W]
大阪府	大阪	８８．１	１００００
	中能勢	８２．５	１０
兵庫県	姫路	８４．２	１０００
	神戸	８６．５	１０００
	八鹿	８２．４	１００
	波賀	８２．７	１００
	山崎	８３．０	１００
	香住	８３．２	１００
	村岡	８４．４	１００
	佐用	８５．３	１００
	氷上	８８．６	１００
	西脇	８９．２	１００
	温泉	８２．０	１０
	相生	８２．８	１０
	淡路三原	８２．９	１０
	川西北	８３．１	１０
	赤穂	８３．２	１０
	上郡	８３．６	１０
	篠山	８３．８	１０
	城崎	８３．９	１０
	西宮山口	８３．９	１０
	和田山	８４．５	１０
	生野	８５．９	１０
	北阪神	８８．６	１０
	一宮三方	８９．８	１０
	大屋	８８．８	３
	千種	８３．８	１
	一宮安積	８８．４	１
奈良県	奈良	８７．４	５００
	宇陀	８８．５	１００
	栃原	８３．７	３０
	山添	８２．３	１０
	川上東川	８３．３	１０
	下北山	８３．４	１０
	十津川小原	８４．７	１０
	御杖土屋原	８４．８	１０
	西吉野	８９．０	１０
	天川川合	８９．６	１０
	東生駒	８３．４	３
和歌山県	和歌山	８４．７	５００
	田辺	８１．８	１００
	新宮	８３．８	１００
	御坊	８３．９	１００
	九度山	８３．２	３０
	紀伊清水西	８２．７	１０
	本宮	８４．４	１０
	すさみ	８５．２	１０
	串本	８５．４	１０
鳥取県	鳥取	８５．８	５００
	日野	８４．０	１００
	用瀬	８４．９	１００
	若桜	８３．７	１０
	岩美	８３．８	１０
	米子日南	８５．３	１０
	智頭	８４．４	３
島根県	浜田	８５．８	１０００
	松江	８４．５	５００
	横田	８３．６	１００
	西の島	８０．４	１０
	西郷	８１．５	１０
	瑞穂	８４．２	１０
	邑智	８５．０	１０
	大田	８５．４	１０
	大東	８５．５	１０
	津和野	８９．８	１０
	日原	８４．７	３
	川本	８７．４	３
	石見大和	８７．８	３
	石見	８５．１	１
	木次	８５．１	１
岡山県	岡山	８８．７	１０００
	笠岡	８３．７	１００
	津山	８５．５	１００
	備前	８２．６	１０
	久世	８３．９	１０
	柵原	８４．７	１０
	大原	８４．９	１０
	児島	８５．６	１０
	新見	８６．０	１０
	高梁	８７．９	１０
	有漢	８２．５	３
	井原	８２．９	３
	北房	８４．６	３
	和気	８２．０	１
	哲西	８４．１	１
	三石	８４．５	１
	美作加茂	８６．３	１
	日生	８３．３	０．５
広島県	広島	８８．３	１０００
	福山	８４．８	２５０
	豊栄	８１．９	１００
	南加計	８２．０	１００
	安芸千代田	８３．０	１００
	三次	８４．５	１００
	佐東	８４．３	３０
	福山蔵王	８５．７	３０
	五日市	８０．１	１０
	世羅甲山	８２．４	１０
	油木	８２．６	１０
	甲奴	８３．１	１０
	西条	８３．３	１０
	呉	８３．７	１０
	府中	８４．１	１０
	大崎	８４．２	１０
	安芸佐伯	８８．９	１０
	大朝	８３．３	３
	東城	８３．３	３
	可部	８３．４	３
	西城	８５．１	３
	黒瀬	８２．８	１
	三原	８３．１	１
	因島	８３．５	１
	吉田	８５．５	１
山口県	山口	８５．３	５００
	萩	８２．４	１００
	宇部	８３．３	１００
	柳井	８４．０	１００
	下関	８３．１	５０
	美祢	８４．５	５０
	山口豊浦	８１．３	１０
	豊北	８１．９	１０
	東和	８２．５	１０
	山口錦	８３．１	１０
	山口豊田	８３．８	１０
	阿東	８４．２	１０
	岩国	８５．０	１０
	山口鴻ノ峰	８５．９	１０
	長門	８３．５	３
徳島県	徳島	８３．４	１０００
	日和佐	８５．７	１００
	阿南	８１．３	１０
	鷲敷	８２．０	１０
	一宇	８２．５	１０
	東祖谷山	８４．３	１０
	神山	８４．９	１０
	池田	８５．０	１０
	美馬	８５．６	１０
	上勝	８２．４	３
	一宇剪宇	８３．９	１
	阿波	８４．４	１
	阿波勝浦	８５．６	１
	宍喰	８９．９	１
香川県	高松	８６．０	１０００
愛媛県	松山	８７．７	１０００
	宇和島	８４．８	１００
	八幡浜	８６．５	１００
	新居浜	８７．０	１００
	大洲	８５．９	３０
	南宇和	８３．５	１０
	大三島	８３．８	１０
	中山	８５．１	１０
	城辺	８５．４	１０
	美川	８５．５	１０
	野村	８５．６	１０
	久万	８６．８	１０
	小田	８８．７	１０
	菊間	８２．２	３
	川之江	８４．４	３
高知県	高知	８７．５	５００
	中村	８４．４	１００
	宿毛	８２．５	３０
	土佐村	８２．９	１０
	安芸	８３．８	１０
	吾川村	８４．８	１０
	須崎	８４．９	１０
	大豊	８５．６	１０
	土佐大月	８５．９	１０
	室戸岬	８６．８	１０
	室戸	８９．１	１０
	窪川	８３．７	１
	佐川	８４．０	１
	中土佐	８４．２	１
	豊永	８５．０	１
	十和	８５．２	１
	仁淀	８５．８	１
	東洋野根	８７．８	１
	物部	８９．９	１
福岡県	福岡	８４．８	３０００
	北九州	８５．７	２５０
	門司	８２．２	１００
	久留米	８３．４	３０
	行橋	８３．６	３０
	大牟田	８５．８	３０
	筑前山田	８２．９	１０
佐賀県	佐賀	８１．６	５００
	備前有田	８８．９	１
長崎県	長崎	８４．５	５００
	佐世保	８６．０	２５０
	厳原	８２．６	１００
	大瀬戸	８２．８	１００
	郷ノ浦	８３．３	１００
	福江	８３．５	１００
	有川	８２．７	１０
	諫早	８３．０	１０
	平戸	８３．９	１０
	松浦	８４．２	１０
	南有馬	８１．７	３
	島原	８２．７	１
	東長崎	８３．８	１
	宇久	８８．０	１
熊本県	熊本	８５．４	１０００
	水俣	８２．５	１００
	人吉	８２．８	５０
	南阿蘇	８３．８	１０
	肥後小国	８３．９	１０
	河浦	８４．２	１０
	矢部	８９．８	１０
	天草	８２．９	３
	阿蘇	８６．３	３
	芦北	８１．５	１
	坂本	８３．１	１
	牛深	８３．３	１
大分県	大分	８８．９	１０００
	玖珠	８２．３	１００
	東蒲江	８０．４	１０
	国東	８３．５	１０
	津久見	８３．８	１０
	日田	８４．２	１０
	宇目	８４．２	１０
	蒲江	８４．３	１０
	安心院	８４．６	１０
	佐伯	８４．６	１０
	竹田	８６．０	１０
	中津	８６．２	１０
	本耶馬渓	８６．８	１０
	三重	８５．０	３
	山国	８２．６	１
宮崎県	宮崎	８６．２	５００
	延岡	８７．０	１００
	高千穂	８８．１	１００
	串間	８５．２	１０
	椎葉	８８．２	１０
	入郷	８５．２	３
	東郷	８４．０	１
	日向西郷	８５．８	１
鹿児島県	種子島	８４．４	１０００
	鹿児島	８５．６	１０００
	徳之島	８１．６	１００
	名瀬	８２．２	１００
	阿久根	８３．７	１００
	知名	８４．０	１００
	鹿屋	８４．１	１００
	瀬戸内	８４．５	１００
	枕崎	８４．７	１００
	末吉	８４．９	１０
	粟野	８５．９	１０
	東市来	８４．３	１
沖縄県	平良	８５．０	１０００
	沖縄	８８．１	１０００
	今帰仁	８４．８	１００
	石垣	８７．０	１００
	久米島	８４．２	１０
	与那国	８５．８	１０

当製品に関するお問い合わせおよび修理依頼は、お買い上げいただいた販売店もしくは下記へご連絡ください。

セイコータイムシステム株式会社

東　京	03(5646)1601	札　幌	011(640)6280
東　北	022(261)1323	信　越	0263(27)8601
名古屋	052(723)8531	大　阪	06(6445)8804
広　島	082(245)2571	九　州	092(475)1291

セイコータイムシステム株式会社
URL　http://www.seiko-sts.co.jp